



新年のご挨拶を申し上げます



組合会議長 村椿 正子

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から国保組合に、ご理解とご協力を賜りまして誠に有難うございます。心より感謝申し上げます。本年も何卒宜しく願い申し上げます。

今年は申年、「申(サル)」は「去る」を意味し、「悪いことが去る」「病が去る」など幸せを運ぶものとする説があります。申年の色は「赤」。「申年に赤い下着を贈ると病が治る」「申年に贈られた下着を身に着けると元気になる」などの言い伝えが日本各地に伝わっているそうです。今年は赤い下着が流行するのでしょうか。

「治療より予防」をスローガンに掲げ、医療費の削減につながるよう皆様に呼びかけてまいりましたが、なかなかすぐには数字に表れるものではありません。前年は介護保険料の値上げなどがあり組合員の皆様方にはご協力いただき感謝申し上げます。

「国保だより」も衣替えをし、ページ数も増え、健康に関する記事もあり、工夫されているのがうかがえます。何か新しい風を感じます。

県連国保ハイキングもだんだん定着してきて、国保だよりの記事を見て楽しさが伝わってきます。同業者同士の連帯感が、国保組合の行事を通じて広がれば、税理士会にとりましても大きな財産となるものと思います。このような企画が当組合の魅力として組合員増加の誘い水になれば幸いです。

執行役員の方々におかれましては、組合運営に当たり非常に厳しい時期であり、ご苦労が多いものと思われませんが、「ピンチはチャンス」ととらえる事が出来ます。

医療保険制度改革の大きな流れの中、政府・国の動向を常に注視し、的確かつ円滑な事業運営と予算の効果的執行に努めていただけるものと思います。

私たち組合会議員一同も当組合発展のため、微力ながら努めてまいりたいと思います。

組合員の皆様及び関東信越税理士会の皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

国保組合が益々発展し、良き年となりますよう、また組合員皆様方のご健勝を心から祈念申し上げまして、新年の挨拶と致します。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

2016年元旦

顧問・相談役・理事・監事・組合会議員・支部国保長 一同

